



↑ 彼岸船



↑ 筆供養

「筆まつり」。昭和10年に始まったこの祭りも今年で72回目を迎えました。日本三筆のひとり嵯峨天皇をしのぶと共に、筆づくりの先駆者、乙丸常太・井上治平らに感謝を込め、筆産業の発展を祈り、毎年盛大に行われます。

今年も、熊野筆を全国にPRするため、多くの方々に参加し、楽しんでいただけるようイベントを盛りだくさん用意しています。皆さん、ぜひお越しください。

○筆まつり前夜祭

神楽や錢太鼓、和太鼓演奏が行われます。

とき 9月22日(金)

午後6時～

ところ 神山神社

入場料 無料

前夜祭は駐車場がありません。

せん。

○郷土館

坊田かずま遺品展

呉市出身の作曲家藤井清水に早くから認められた坊田かずま。書簡や楽譜など貴重な資料を展示。

○熊野中学校グラウンド

イベント

・屋台村 終日実施

・ふれあいステージ

終日実施

町内の様々な団体によるステージ。

・ちびっこギャラリー

終日実施

町内の園児の作品を集めた絵画展。

○筆供養

終日実施

筆の都・熊野町で産声をあげた筆は全国へ広がり、その役割を終えた筆は熊野

町へ再び帰り、筆塚で供養

○彼岸船、筆踊り

筆まつり会場をめざして、彼岸船が町内を練り歩く。

会場に到着した後、船を中心として筆踊りを開催。

# 第72回 筆まつり 「秋日和 熊野の町に 筆が舞う」

とき 9月23日(祝) 10:00~17:00

少雨決行。会場を変更する場合があります。



↑ 大作席書

○大作席書

メインゲスト・午後2時半頃

メインゲストの書家杭迫

柏樹先生(日展評議員・日本

書芸院副理事長・読売書法会

展常任理事)による約20畳

分の特殊布への作品揮毫、

地元学生(熊野高校書道部)

による作品揮毫が開催。

○二万本の筆通り、筆の市

終日実施

神社参道の両側に吊り下

げられた二万本の筆通りと、

熊野町の筆を特別価格でご

奉仕。(購入された筆は無料で名入れ)

ません。

駐車場は熊野東中学校の

グラウンドをご利用いた

だき、シャトルバスをご利用

ください。

シャトルバスのご案内

熊野東中学校 郷土館

中央ふれあい館 筆の里工房

熊野東中学校 筆の里工房

広電熊野営業所 筆の里工房



○ハンズクラフト

終日実施

水墨画、絵てがみなどの

体験(有料)。また硯の産地

で有名な山口県楠木町の赤

間硯の販売。

○競書大会

受付 午前10時～

参加費 500円

掛け軸に挑戦!

■交通規制のご案内

自動車・一般車両は通り

抜けできません。

とき 9月23日(祝)

午前7時～午後6時

ところ 原田酒店、五大洲

交通規制等により一部地

域の皆さまには、大変ご

迷惑をおかけしますが、

ご理解とご協力をお願い

します。

■シャトルバスを

ご利用ください

まつり当日は大幅な交通

規制が行われます。マイカ

ーでの会場乗り入れはでき

## 第11代 ふで娘決定!

7月30日(日) 第11代のふで娘が決定しました。ふで娘は、毎年9月23日に開催される「筆まつり」及び熊野町のPRのため、第56回筆まつりから募集しています。

このたび、次のお二方が選ばれました。



遠木慶子さん



榎崎奈苗さん

お二人は、今年の筆まつりから約2年間活動していただきます。また、筆まつりでは、ふで娘の交代式を行いますので、皆さん、どうぞお越しください。